

■大学へ進学した理由

- 将来のために高校のときに学べなかった外国語を学びたかったから。
- 親に行けと言われたから。将来の夢がまだないからさがしにきた。
- コミュニケーション力をあげたいのと、大学でたくさんの人と知り合っってコミュニティを広げたかったから。
- 将来外国で働くためには外国語を勉強しなくてはいけないから。また、それに沿った授業方針だったのがこの大学だったから。
- 高三の最初急に勉強したくなって気づいたら大学受験してて行きたいところ全部受けた結果が獨協大学に進学しました
- 高校を卒業してすぐ社会人として働ける自信がなかったから。人生の中で4年間猶予が欲しかったから。もう少し遊んでいたかったから。
- 中学の時から外国語の勉強が好きで高校でも英語の勉強をするのは好きだったから大学に行って他の言語も勉強したいなと思ったから
- しっかりと専門の知識を身につけたかったから。
- 将来海外で働きたいと考えてるため、外国語運用能力を身につけるためには大学で専門的に外国語を学ぶ必要があると考えたから。
- 高卒よりも、大卒の方が、就職の幅が広がるから。高卒と、大卒で、昇進などの待遇が違うから。
- 就職には大学進学が必要だと思ったのと、出会いを広げたかったこと、また、外国語をもっと勉強してみたかったから。
- 自分自身が英語以外の語学の勉強にも専念したいと思っていた。またゼミで美術に進み、自分の知りたいことをさらに研究したいと思ったため。
- 将来に就きたい職業が四年制の大学もしくは2年生の専門を出なければならないのに加えて、外国語をもう少し掘り下げて広い視野・分野で言語を学びたいと思ったから。
- 将来、職業につく時に自分の道の可能性の幅を広げるために、日本語英語以外にも、フランス語という新たな言語を学びたいと思ったから。
- 英語はできて当たり前という世の中で他と差をつけるためのもう一言語としてフランス語が魅力的だったから。フランスに留学したかったから。
- 将来やりたいことが明確に見つかっていないため大学に入って様々なジャンルの授業から自分の興味あるものを見つけて就職に繋がりたいと思ったから。
- 将来の自分のやりたい事を見つけるために進学した。そして、大学に入っておけばある程度は安泰だと思ったから。
- 僕が大学に入った理由は語学を深く学びたかったからです。英語だけでなく、他の言語を学び、使いこなせるようになるために大学に入学しました。
- 私は英語に力を入れている大学に入りたくて、家から1番近いこの大学を選んだのと、フランス語の文化や芸術が好きで現地で話せるようになりたいと思ったからです。
- 大学に行くことが普通だと思ったから周りのみんなや先輩たちのほとんどが行っていたから多数派が大学に行っていたから
- 外国語をもっと学びたいと思ったのと専門学校に行くのは自分が辛くなるし、まだどういう職業になりたいというのが明確に決まっていないため大学に通って色々視野を広めたいと思ったため。
- 生涯賃金を考えたら、高卒よりも大学に進学した方が良かったから。また、将来の夢などがなかったため人生の選択の猶予期間として4年間与えられるのが良かったから。
- 将来会社に就職するときの条件に大卒のところが多いから。また、学びだけに集中できる環境が大学時代が最後だと思ったから。
- 就職したときに給料の差だったり、外国語をもっと深く学んでみたいと思ったから。また、将来なりたい職業の必須案件に大学進学率があったから。
- 大学を卒業した方が良い就職先を見つけやすいから。中学生の時からヨーロッパの言語を学びたいと思っており、中でもフランス語がやりたいと思ったから。

- 中学、高校で出来なかった勉強をしたいと思ったから。特に英語が得意な科目であったため、4年間外国語学習に力を入れたいと思った。
 - 将来の夢叶えたいから。夢を叶えるために外国語を学び沢山のひとと触れ合うことで自分の視野を広げ、世界と日本の笑顔の架け橋のような存在になりたいから。
 - 高校時代から夢をもって行動することはなくつまらない人生を送っていたので、大学に進学すれば自分の夢が見つかる、あるいは見つかるきっかけを掴めると考えたから。
 - 元々公務員として何年か働いていて、あまりにも酷な仕事にうんざりしてしまい楽しい青春を謳歌するべく大学に進学しました。
 - 将来生きていく中で、今まで学んだことないことも学んで身につけて、なるべく自分の世界が広がってほしいから。
 - 大学に進学して自分の好きなことを学んだりチャレンジする機会をつくって、そこで夢を見つけていきたいと思ったから
 - 自分の興味のある分野に対して、専門的な知識を持っている教員や同様の興味を持っている人間と同じ環境で学ぶことに意義を感じているから。
- 勉強が好きだから。
- 大学に行った方が、将来的に色々な職種により就きやすいと思うし、自分の興味のある分野以外も大学では学ぶことができると考えたから。
 - フランス語で入れる大学入試が獨協しかなかったから、獨協の ao 入試はフランス語の筆記とフランス語の面接、日本語の面接しかなく、自分に向いてと思った。
 - 親の勧めがあったり、時間に余裕を持つことができるから。人脈を増やしたり、まだ遊んでいたかったから。
 - 高卒と大学卒では社会人になった時の年収の差だったり、つきたい職業につきやすくなるため。また、学生というレッテルをまだ身につけていたかったから。
 - 高校で学んでいたフランス語と英語を外国の方々とコミュニケーションを取りながら深く学んでみたいと思ったから。また、イタリア語も同時に学んでみたかったから。
 - 自分が将来何がしたいのかわからず、大学4年間で将来何がしたいかを決めようと思い大学進学を選んだ。授業や部活など様々な場面で人と関わることで自分のしたいことが見つかるのではないかと思った。
 - まだ就職して社会人になるよりも、学生でいたかったため。またフランス語を良い環境で学bitかったため。
 - 自分の好きなこと、得意なこと、興味があることにに関してより深く、時間をかけて学び、身につけて、将来の自分にとって本物の強みにしたかったから。
 - 高校でフランス語を学んでそこでフランス語やフランスについて触れもっとフランスについてまなびたいと思ったから
 - まず言語に関して興味があって、出来る限りたくさんの言語習得をしたかったことが一番です。その上でフランスに興味があったので能力や立地が適していたこの大学に進学しました。
 - 英語とフランス語が日常会話ができるぐらいにできるようになりたかったから。就職するとき大卒だと高卒より有利になると思ったから。就職するまでの時間稼ぎをしたかったから。
 - 高校を卒業して働くよりも大学を卒業して働いた方が収入が多くもらえると考えたから。
 - 高校でフランス語を学習しており、大学でもフランス語を学ぶことで語学力やフランス文化についての知識教養を身に付けたかったからである。さらに、フランスの移民問題や観光業に興味があり、獨協大学の3年次から選択できるフランス現代社会コースに興味を持ったからである。
 - フランス語学科がある大学なのと他の言語を学ぶのにも適していると感じていたから。受験科目的に獨協大学がベストだったから。埼玉スタジアムが近いから。
 - 大学に進学し、その期間で自身の将来のやりたいことを見つけるために、進学した。また、自身の興味ある分野を専門的に学びたいと思った為。
 - 英語を使った仕事に就きたいと思っており、特に英語教師になりたいと思っているから。教員は大卒

でなければなれないから。

○自分の得意科目、苦手科目を考えたときに英語が苦手だったが英語はこれから生きてくために必須なので苦手を克服したかったから。

○将来パイロットになりたいと考えており、大学で言語を伸ばしたいと思ったから。同じ興味関心を持つ人たちとたくさん出会いたかったから。

○国際的なことや外国についてずっと学びたくて、将来国際的な仕事に就いてみたい、海外に住みたいと思ったから。

○高校でフランス語をやっている、初歩で終わってしまってまだまだ学びたいと思ったから。親に勧められたものもある

○・大卒という経歴を欲しかったから

・(大学生も普通に多忙でしたが)社会人になる前に人生の夏休みたいものが欲しかったから

↑自由度は、中・高校生や社会人に比べれば高いと思います

○大学を卒業した方が就職に有利だと思ったから。また、大学で今まで以上に広がるコミュニティを経験してみたかったから。

○大学でより専門的に語学について学びたいと感じたからです。特にどのようにして言語が、成り立っているのか知りたく、獨協大学ではそのようなことが学べるかなと思いました。

○高校では学びきれなかったことや、新しく学習できる分野を大学では整った学習環境と共に専門的に学べるから。

○英語を学ぶのが好きでもっと大学で深く学んでいきたいと思っていたから。また、フランスの歴史や文化などに興味があり、専門的に学んで行きたいと思ったから。

○自分の好きな語学の力を伸ばして将来それを武器にしたいと思い、そのためにより高度な語学学習をするため。

○自分の将来やりたいことを明確にするため。また、そのやりたいことを実現するための準備をするため。様々な人と関わることで人との接し方などを学ぶため。

○フランス語の音声や文法など、語学面について興味があったから。高校時代にフランス語を習い、英語とも日本語とも違う文法や発音についてより専門的に学びたいと思ったから。

○将来語学を生かした仕事に就きたいと思い、様々な外国語を学び将来に活かしたかったから。また、交流関係を広げ視野を広くしたかったからです。

○将来外国語を使って仕事をしたいため、フランス語、英語など外国語を学ぶと共にコミュニケーションを取る上で大切なことは相手のバックグラウンドやその人の国や地域の考え方や政治などを考えることであるためそれらを学びグローバルな自立した社会人になるため。

○将来の夢がフランス語を使う仕事なのでちゃんと独学とかじゃなくて、教育として受けたかったから、色々な言語を喋れるようになりたかったから

○まず、高校が自称進学校だったから。高校の時点で特にやりたいことがなかったため、取り敢えず大学に入ってあげばいいと思ったから。

○フランス語、英語、その他にもうひとつの言語を学習し、将来の仕事に繋がりたいと思い進学した。将来通訳をしたいのでフランス語と英語をマスターしたいと思った。

○高校でフランス語を初めて学び、大学でさらにフランス語に触れたいと思ったため。また大学生活を通して新たな人間関係を構築したり、社会との交流の場を増やしたかったから。

○いろいろな人と出会って自分の視野を広げたかったから。またフランスの多文化共生に興味があり、フランス語と英語のどちらもより専門的に勉強してみたいと思ったから。

○大学に行くことが有利になる、世の中だしフランス語にもっと触れて自分の得意なことにして、モチベーションにしたいから。

○大卒の方が給料が高いからというのが理由の一つではあるが、とにかくが国語が学びたく、独学ではモチベーションが続かないので強制的に勉強できる環境を作りたかったから。

○高校の時点で将来やりたいことが決まらず、でも興味のある勉強は続けたかったから

○大学でより自分のスキルを上げて社会に出ても、何不自由なく仕事や生活ができるようにするため。

また、自分の高校の大学進学率が100%だったため。

- 高校卒業時にやりたいことがなく、大学進学も心から望んでいたわけではないが、親の希望と、とりあえずという適当な理由で受験した結果、合格したから。
- 私は小学生の頃からなりたい職業があったのでそれ以外の職業についてあまり考えたことがなく、本当にそれで良いのか考える時間も欲しかったし、選択肢を増やすためにも興味のある語学系を学びたかったから。
- お金が無くて、親には専門学校に行つて欲しいと言われていたけど、どうしても大学に行つて英語や外国語を勉強したかったから、親にお願いして行かせてもらった。専門に行つてまでしたいこともなくて、外国語をやりたかったから、ちゃんと大学に行つて勉強しようとおもつた。また、高校受験の時にあまり勉強せずに受かつてしまったから、大学受験は勉強をがんばつてみたかったから。
- 正直、今の社会の空気に、大学に行つておくことが最低限、ちゃんとした？良い会社に入れること条件な気がするから。通つていた高校が、大学に行くのが当たり前な雰囲気だった。
- 将来やりたいことがいくつかあり、大学生のうちに考え決めようと思つたから。様々な職種に役立つ資格試験を取得することに興味があり、自分の武器を身につけたかったから。
- 大卒の方が就職があるし、大学で学ぶことが楽しそうと思つたから。また、将来の夢的に大学出た方が強いと思つたから。
- 勉強以外にも人間関係や、バイトなどなどいろんな経験を積みたかったから。大卒であることで将来選べる道が広がるから。
- 自分の進路がある程度固まつて、やりたいことがわかつてきたから。あとは自分の視野を広げたいから。今の目標は多言語を使えるようになること。
- 将来の選択肢を広げるために入りました。当時の私はまだやりたい事がぼやけていて、就きたい職業など決めてませんでした。外国語をやりたいというざっくりした思いはありました。また、親が大学進学を希望していて無難な道を選びました。
- 将来は外国人と交流できる仕事につきたいので、なので、言語がとても大事になってきます。また学歴の方にも必要だと思いますから。
- 大卒という資格が欲しかったのと親戚の中で自分がちゃんとしているという証拠になるうと思つたから、それに大学生活を経験してみたかったから。
- 語学を使った仕事をしたいので、大学で語学力を高めたいと思つたため進学しました。またやりたい職業がきちんと決まっていなかったので大学生活を送る中で見つけたいと思つました。
- 社会人になる前に知識や経験を増やし、自分の強みを増やしたかったから、自分が興味がある専門的な学習を試してみたかったから
- 同じ高校から大学進学が浪人以外の選択肢がなかった。この時代的に大学を出ていた方が就ける職の幅が広がると思つたし、親も当然のように大学に行くのだろうと考えていたから。
- 外国語に興味があつて獨協が家から近かつたから
- 社会生活をするためにはどうしても学歴が重視される世の中に生きているので、大学進学は必須事項であると考えたため。フランス語をはじめとした英語以外の言語を学習したいと思つたため

■「言語学」は何をする学問だと思う？ ネット等で調べずにあなたの考え・印象を教えてください。

- 言語について深く調べる。
- 言語を理解し、話す学問
- 難しいです
- 人と人を繋げる学問
- 言語について研究、探求する学問
- 言語の成り立ちや由来に関するやつ
- 言語の歴史を学ぶ
- その言語の発祥地やなぜ生まれたのか・どのように受け継がれているのかを学ぶもの
- 言葉のニュアンス、意味などを深く学ぶ学問

- 言語を学ぶのは前提だとして言語を通して文化や歴史を学ぶこと
- 言語の元の形から今の言葉への成り立ちの違いや変遷を考える学問
- 言語の発祥や、言語の発音の成り立ちについて。
- 言語のルーツやほかの言語との関連性を学ぶ学問
- 言語に関して、文法事項。そして多言語と比べた時と何が違うのかを対照的に考える学び。
- 発音することと読み書きすること
- 言語のもとなどを調べる
- その国の言葉や表現を学ぶ学問
- ある言語を使う地域の文化や言語そのものの考え方を学ぶ
- 言語の成り立ち、言語が持つ力、意義を調べる。
- 言語のもとらす影響や、その構造的役割を研究するもの
- 言語の成り立ち、近い言語との関係性、言語の変化
- 言語を通してその地域の特色や歴史に触れる学問
- 外国の文化を理解し、勉強することです。
- 文法、音声など言語の構造について研究する学問のこと。
- 言葉の由来や文法などを専門的に学ぶ学問
- その国や場所の地域性を表すものを学ぶ学問
- 言語を解読すること。
- 言語がどこから来たかの派生やどのように成り立っているか。
- 言語の本来の用途と意味
- 日本と海外の文化の違いなどを学ぶ学問
- その言語について一から学び、言語を習得する過程でその言語を使う国、その言語の成り立ち、文化を知っていく学問
- 言葉の意義を学んだり、外国語だけでなく自国の語を学んだりすること。
- 発音や国よっての表現の違いを勉強する学問
- 国が違う人とコミュニケーションを取れるようにするための学問
- 言葉と歴史、人間などの関係を考えていく学問
- その言葉自体の文法、仕組みを分解して細かく理解していく学問。
- 言語の在り方、成り立った起源、言語に関連する全てのことを学ぶ学問
- 言語の本質を考える
- 人が互いに意思疎通するためのツールである言語を研究する学問
- 言語の成り立ち
- 様々な言語の起源や共通点についての学び
- その国の言語を学んだり語源を学んだりするもの
- その言語について知ること
- 言語の成り立ちを学ぶ学問
- 言語について学ぶ学問 文法やその国について単語の作りなど
- 言語の特徴や特性について学ぶ
- 近代語のルーツや仕組みを学ぶ学問だと思います。
- 言語の特徴や性質をいろんな角度で捉える学問
- 言語に関する研究をする。
- 文法や、発音、方言やスペルなどの細かな分野に別れた研究があると思われる。
- ある言語とある言語の共通点・相違点はなにかを調べる学問。
- 言語の文法や文の構成などを学ぶ学問
- 色々な地域の言語を学んだり、どうやってこの言語が出来たかを学ぶ。
- 特定の言語の使い方や歴史など
- 文法や方言を研究する学問。

- 様々な言語の文法や文字を調べて共通点や相違点を見つける学問だと思う
- 言語学とは、なぜその単語がその意味になるのかを考えるのが言語学だと思います。
- 世界中の言語を知り研究し、人とのコミュニケーションの進化を知る
- 言語がどう生まれたかどう変化しているのかを学ぶ学問
- それぞれの言語のつくり？どうやってできたか、やどうやって文字になってどうやって意味を持ったのか、などを調べる？
- その言語の成り立ちや言語の移り変わりなどを研究する。
- 言語学は、言語だけじゃなくて、言語からその文化とか歴史、つながりを勉強する学問だと思います
- 言語の違いを学んだり、言語と地域の結びつきを学ぶ学問
- 他文化を理解するための第一歩だと思うので、言語の根幹から共通を見つける学問だと思います
- 言語学は、その言語がどのように作られたのか、どのように発展したのか、どのような方程式があるのか、知ること。
- 言語学とは言語を学ぶとともにその言語が使われている地域までも理解する学問だと思う。
- 言語が生まれてからの変遷や文化との関係性を研究する学問
- 言語の成り立ち、発音や、文法、言語の歴史などを追究する学問だと思います。
- 地域の特性から言語の特徴を導き出す学問。
- 言語にどのような歴史があって、どのように使われているかなどを研究すること。
- それぞれの言葉の違いを研究したり、発音だったり、文法だったり研究したりする学問だと思う。
- 言語について詳しく学ぶ。その言語特有のことを理解する。
- 色々な国や地域の言葉の特性や構造、意味などについて学び、研究する学問
- 言葉やそれに付随する文化、歴史について研究する学問
- 言語の起源など歴史を知り、言語をなくさないためにその知識を繋いでいく
- 言葉の成り立ちとか性質を研究する学問
- 言語をなくさないためにある学問
- 言語の誕生や言語が発達してきた過程などを背景などを考えて知ること
- 子供がどのように言語を習得していくのか、方言やマイナーな言語について、言語の変わってきた歴史
- 人の間で起こる会話を事細かに研究する学問。
- 世の中に沢山ある言語それぞれの成り立ちから現在の使われ方を研究する学問
- 外国語の文法や方言などを学んだりする学問。言葉の成り立ちや歴史まで詳しく学ぶ印象がある。
- 一つ一つの言語を大切に言語
- 言語の使い方や特徴を学ぶ
- その言語について言及していく
- 言語学とは言語を学び覚えることだけでなく、その言語からその国の特徴を理解し、世界と自分の架け橋にしていくもの
- 言語そのもの(成り立ち、系統など)を研究する学問
- 世界の言語を研究する

■今日の授業（っぽいもの）を聞いて、あなたの「言語学」に対するイメージは変わりましたか？ 変わったところがあればそれを教えてください。変わったところがなければ、どういうイメージを持っているのか教えてください。

- ラテン語との比較という点で、今のところ思った感じの内容で楽しいです
- 語学論の授業を受けていたため、成り立ちや考え方についてまた改めて理解することが出来た
- そもそも言語学とは何か全くわからなかったが、少し言語学のイメージをつかめました。
- 近代の言語の移り変わりも言語学というのは初めて知った
- 多く変わったことはない。元々の解釈に新しい考えが加わった。
- フランス語は他の言語と似ている点が多くあるということに改めて気づくことができた

- 心理だと聞いてちょっと硬いイメージから柔らかいイメージになりました
- 言語学というものがまったくわからなかったが今日の授業で少しだが概要がつかめたような気がした。
- 変わったところ:ラテン語との具体的比較
- ただ言語について学ぶだけなのかと思ってたけど、もっと深いものだった
- 言語学はもっと固い内容だと考えていたが、人と人が交流するための身近な手段の方法を考える学問だということを学んだ。
- 言語学を学ぶ過程で言語の成り立ち、歴史、文化を知っていく学問だという認識で、なんとなく自分が想像していたのであったなと感じた。
- 言語学について学んだことがなかったため語学の起源などを指していると感じたが、起源だけでなく文法や表現など様々な要素があると知って面白いと感じた。
- あまり変わらなかった。言語間の違いを学ぶ学問。 地域と言語の結びつきを考える学問。
- 言語学とは1人で学ぶものかと思っていたが人と関わることも言語学なのだというイメージを持った
- 変わったところはありません。言語の発祥について学び、話す聞くや文法だけでなく深く学ぶことができる。
- すごく硬いものかと思ってたのですが、ラフな学問なんだと思いました
- 前はもっと堅苦しいイメージだったが、今回の授業を通して少し、入りやすいイメージを持った。
- 変わりました。前までは漠然とした言語そのものというイメージが強かったけど今日の講義を聞いたら発音や歴史など様々なものが関係しているとわかりました。
- 言語の本質や初めの部分を学ぶと思っていたので、脳で考えることや匂いなども言語に含まれると知って幅広い部門なのだなと思った。
- 言語学というのは、自分が思ってるよりも広い分野に関係するものなんだとイメージが変わった
- 語学論を受けていて少し知っていたところもあったが、ただ言語学と聞いて硬いイメージとは違った。
- 言語学という言葉聞いて難しいだけのことを学んでいるのかと思っていたが、人と人を繋ぐ学問というのをきいてとても意義のある学問なんだなと思った
- 言語学に対するイメージは、とても難解で、言葉を分解して、複雑な工程を繰り返すものだと思っていたが、人に伝えるものだと聞いて、イメージが、柔らかいものになった。
- イメージは特に変わらなかった。言語学は歴史や文化などの様々な分野と関わっていて、複雑で難しいイメージがある。
- 変わってない。言語の根幹を理解して初めて、他言語を理解できるというのが言語学だと思っているからです。
- 言語は人々を繋ぐというイメージ
- 言語が匂いや音も関係してくるというところ。
- 自分にとって言語学とは言語を学ぶということだと考えていましたが、そうではなくその先のコミュニケーションをとるところに真意があるとわかりました。
- 思っていたよりも広い分野に関わっているんだなと感じました。
- 言語の成り立ちなどを学び、言語をなくさないために知識をつけるもの
- これから食べたい
- 特には変わらなかった。もう少し詳しく知りたいです。言語学は堅苦しいイメージがあります。
- 変わりました。人と関わるのが言語学というもあるということを学びました。
- 言語学は経済というよりは、個人的なスキルアップのものであって、そういった考えはありませんでした。また一つ成長できた気がします。
- 言語学は外国の文化と言語を勉強するイメージです。文化を同時に勉強しなければうまく言語をつかめないと思います。
- 先ほどのレス本にも書いた通り、言語学はその言語が生まれてから現在までの変化や文化との関係を研究する学問というイメージでした。
- 視覚や聴覚も言語の一部という考え方に驚いた。

- 以前は言語学はその言語の文法や構造など、扱うものがもっとかたい学門だと感じていたけど、実際はもっと必要な知識が広く多岐にわたるものだと知りイメージが変わりました。
- 言語学はただ言葉や表現を学んで、流用できるようにするというイメージがあった。しかしなぜその言葉がその国で使われるようになったのか、なぜそのような言語に発達したのかという所まで学ぶ学問だというイメージが変わった。
- 言語についての知識を得るだけかと思いましたが、言語には音声や文法も含まれると初めて知りました。
- 変わったところはなかったです。私は言語学と言うと沢山ある言語の成り立ちから現在の使われ方を学ぶ学問であり、その他に音声や色などの記号も言語学の1つというイメージがあります。
- 自分は話を聞く前は言語はただの言語を教えると思っていただけでしたが、今回の話を聞いて様々な視野を広げて見ることが大切だなと思いました
- 人と人とを繋げるためのような言語学の定義が素敵だと思った。言語は人に何かを伝えたりするために存在していると言われるとその通りだと感じた。
- 言語学は単語の作りだったり歴史があって難しいものだと思っていたのですが似ているところがあって少し興味をもち面白いな、もっと聞きたいと思いました。
- あまり変わらなかったが、言語は人とのコミュニケーションの一つのツールということを学んだ。
- 言語の成り立ちや言語の相違点などを調べる点についてはイメージとさほど変わらなかった。
- 言語は口から発せられる音のこのみを指すのではなく、頭の中で考えたことも含まれるということがわかりました。
- 私は今日の授業を聞いて言語学に関するイメージは変わりました。フランス語は難しいイメージだし、他の言語と比べて発音や文法も違ったりすることから似ていないのかと思ったけれど、今日の授業で出てきた aimer や amare のように似ている部分が結構あり面白いなと思いました。
- 言語学とは言語そのものではなく、日本語や英語といったようなその言語の話し方を勉強するイメージでしたが、言語を対象とする経験科学ということは始めて知った。言語の本質や構造、歴史的变化といった言語に関係する全てのことを勉強することが言語学と知った。
- その国の言語の特性について学ぶようなものだと思っていましたがそれ以外にも様々な視点から見ることが出来るものでもあると思った。
- 英語学の授業を取ったことがあり、言語学は難しいイメージだったけど、今回の授業でラテン語から派生しているなど興味をもてることを知れて苦手意識が少なくなりました。
- 言語学の認識は変わらなかったが、人と人とを繋ぐための学びという考え方に共感した。
- 言語学は、仕組みや成り立ちを学ぶことはもちろん、人間が古代から積み上げてきたコミュニケーションの仕方やその工夫を時代を超えて汲み取る学問だと考えています
- 言葉だけでなく人と繋がるためのものは全て言語学だと言えると伺い、思っていたよりも言語学の範囲は広いのだなと思いました。大学で言語を学ぶだけで無く、言語学についても勉強していきたいなと思いました。
- 言語学というと文章で説明されるような固いイメージがあったけれど、先生の言語学についての捉え方やみんなの意見を聞いてもっとフランクに取り組めるような人との繋がりが出来るもののイメージになった。
- 言語学が心理学などその他の様々な分野と関わりがあるということを知った。
- 言語学とはその言語や言葉だけについて研究する学問かと思っていました。しかし音声や匂い、感覚までも言語学と聞いて今までの考え方とは異なりました。
- あまり言語学に対するイメージは変わりませんでした。私の言語学のイメージはある単語がなぜその意味になるのかを深く調べ、研究していくのが言語学のイメージです。
- 例えば、フランス以外のフランス語の公用語の国とフランスとの関係を言語を通して勉強したりするように、言語そのものよりも、文化とかそういうことを勉強するイメージです。
- 言語学は言語ををただひたすら勉強するだけだと思っていただけ起源なども勉強するものなんだと思った

- 言葉としての言語だけでなく表現や色などでの言語学というお話を聞いて、なるほど！と思いました。言語を駆使して自分を表すと書いたような考え方をしていたので少し考えが変わりました。
- 言語学が言語を習得するだけではなく、言語の本質や構造などを、音声、文法、意味その他各種の分野で明らかにする学問だと分かった。
- 今日までは、言語学は世界中の言葉を学んで研究するだけだと思っていたが、人に自分の気持ちをどう伝えるのかを考えるものだった。
- 思ってた通りだったけど、戦争によって言葉が移動するという歴史的なことも言語学の範囲というのは初めて知った。
- なんとなく思っていたものと同じでした。なぜ今ある言葉がこのような形でこの意味を持つかなど、調べていけばその文化や風習もわかり、他の国や地域とのつながりがわかるものである。
- 思っていたよりも科学的なものなのだと思います。言語はぼんやりとした概念のようだと思いましたが、ラテン語などのルーツを辿ると明確なものがあるように感じました。
- ただ言語について学ぶだけではなく、言語学に関係する歴史なども一緒に学ぶのを知って、言語学に対する視野が広がりました。
- 言語学と他の学問との関わりが、思っていたよりも密接であるという感覚がなかったので、その印象が変わった。
- 変わりました。ただ言語を学ぶ学問だと思っていたが先生の考えやレスポンのみんなの答えを見ているような考え方があって面白かった
- 言語学はいろいろな学問と結びついている中間的な立ち位置にいるというイメージを新たに持つことが出来た。
- 言語は言葉の構造を研究するだけのものであるといった浅い認識でしたが、歴史に基づきつつ言語の本質に迫っていくという考えは新しい視点でした。言語を学ぶ上で新しい視点を得ることができたと感じます。
- 変わったところは特にはなかったです。自分のイメージは文法などの論理的な研究と発話などのつかみどころのない研究があわさった複雑な学問だと思っています。
- 定義するのが難しくて広くすぎてとっつきにくい感じのイメージだったけどなんとなく言語学、わかった気がします。最初は興味なかったけど今とても気になってます。面白い奥深さでした！
- 変わりました！ただ言語の成り立ちについて学ぶだけではなく、どのようにしてその言語が出来たのか、また、他言語との違いや共通点についても研究しているんだと分かりました！
- 言語の背景を学ぶ
- 言語学は言語そのもの(成り立ち、系統など)を専門に研究する学問である。
- 国語と公用語は違うということ、言語は国によって似ているが異なっているということが分かった。
- 言語を通して文化や歴史を学ぶものだと思っていたけれど、言語の本質や構造を明らかにするものだとイメージが変わった。
- 少し言語学に対するイメージが広く明るくなりました。
- 言語に対するイメージが変わった。今までは言語=言葉、つまり話すことというイメージがあったが、脳内で思ったこと、発したことだけでなく、匂いや音なども言語として認識できるのかもしれないということに気がついた。言語の可能性が広がったと思う。
- フランス語の先祖がラテン語であるというイメージは持っていた。
- 文法構造についての説明の講義だと思ったら、違っていた。ラテン語や他のラテン系の言語との比較、歴史的背景、地理的な視点など、言語学を学ぶにあたって様々な分野を横断する必要があることに驚いた。
- 今まではただただ言語の仕組みや使い方を学ぶだけのものだと思っていたが、人とコミュニケーションを取れる言動全てが「言語学」という枠組みに当てはまりうんだと考えが柔軟になった。
- 言語学の学問の内容に対するイメージは余り変わらなかったけど、言語学への印象は楽しそうとか、もっと知りたいなど興味があるものへと変わった。元々は文法などの細かいことを研究したりと堅苦しいイメージがあった。

○他の言語との比較や、ルーツになった言語と比較して言葉そのものについて研究するイメージを元々もっていたのであまり変わっていない。

○私は言語学には言語教育と言語の起源や歴史を学ぶイメージを持っています。言語学は言語に関する様々な視点で言語の理解をする学問だと思います。

■今日の授業（っぽいもの）の感想を教えてください。

○楽しそうな先生で、大講義は基本眠くなりますが今日は全然眠くなりませんでした。

○最後の音を発音するものがラテン語であって、フランス語との違いかあることを感じた。

○いつもと違った授業の仕方面白かった。レスポンを多用することで授業に集中することができた。

○いつもと授業のやり方は違いましたが、面白かったです。授業中に考えることが多くていつもより集中できました

○今までの講義形式と全く違って、楽しい授業だった。

○レスポンスやスライドを多く利用し、先生の話も面白かったので、積極的に授業に参加できた

○現代社会の授業っぽいかなと思いました

○今日の授業は今まで受けた授業と全く異なる授業形態でとても面白かった。

○楽しかったです！ 今までの授業の中でいちばん楽しかったです。レスポンス型の授業もそうですし、身近な話題から授業内容に持っていく過程に惹き付けられました。

○今までとは違う感じの授業で新鮮でとてもわかりやすかった

○テンポが良くて、レスポンスの課題に集中できたので、聞くだけの講義よりも参加意欲が出た。

○わかりやすく淡々と話してくれるので楽しく飽きずに受けることができた。

○今までと違って respon を多用しているから、集中しやすかった

○地図などがあって言語と地域の特徴がわかりやすかった。

○このような形式は初めてだったので戸惑ったが分かりやすかった

○授業の時間があっという間に感じられるくらいとても楽しかった。

○全然眠くならず、聴くことができました

○いつもより授業に参加してる感があった。

○とても楽しかったです。

○レスポンスを使うことで周りの人の意見も知れて面白かった。いつも話を聞いているだけなので、この授業は自分も参加している感じがした。

○アンケート結果を共有し、クラス全体の割合などが見れたのが面白かった。また、言語学というと専門的でつまらなさそうな印象であったが、少し興味が湧いた。

○レスポンスの参加型で眠くならずおもしろかった。

○田中先生の授業を初めて受けてみて、明るくて雰囲気の良い授業を今後受けることができそうだなと思った。フランス語についての基礎知識なども改めて学ぶことができたので良かった。

○ひとつひとつの質問に、よく考えて答えられて、とても集中出来る授業でした。先生の情熱を感じました。

○面白かった。レスポンスの回答時間が短くて怖いなと思った。

○とてもインパクトのある授業でした。テンポも良く、いつもなら眠くなるのに今日はとてもテンション高めで受けられました。

○眠くならずずっと聞いていられた

○言語がどのように変わっていったか、言語を学ぶことについてを聞いてこれからの授業や3年次からのゼミを通して学ぶことの好奇心が湧いてきました。

○普段とは違うテイストの授業でテンポもよく充実した授業を受けることができたように感じた。

○楽しかったです！

○スピード感があって聞いてて飽きなかった

○ラテン語から新しいフランス語などに変わるときにしっかりと改善されてわかりやすくなっているのがおもしろいと、思った。今のフランス語も面倒くさいところを変えて欲しい

- 今までにあまりなかった授業の進行の仕方だったので、退屈せずに授業を受けられた。
- レスポンを使用して授業するのは初めてでしたが、楽しく受けることが出来ました。
- 他の先生よりも楽しくて、聞いていてテンポの軽さやみんなで参加する形式なのも楽しかったです。
- 面白かったです。
- 楽しかったです。
- レスポンをういてやるため授業に積極的に参加したいと思った。スライドの使い方や話し方が良く、他の授業よりもしっかり聞こうという姿勢になった。
- 考えることが多くて全然眠たくなりませんでした。新しい知識も習得できたり、復習にもなりました。
- 今までの授業よりも、自分で考えてアウトプットするものが多かった。ただ知識を入れるだけではないので、大講堂で対面で授業を受けている意義を感じた。
- レスポんでたくさんアンケートを取る形の授業だったので考えさせられることがたくさんできたので良かったです。
- 1回の授業でこんなにもレスポンを使ったのは初めてで面白かったです。
- フランス語を学ぶ上で地理的な考えでフランス語を見ることがなかったので公用語と使われてることは違うことが分かり、色が違う資料がわかりやすかったです。
- 沢山レスポンをとるという形式の授業ははじめてだったのでほかの授業より眠くならなくて楽しかったです。
- 今までの現代社会入門とは違って面白く楽しかったです！授業内容が頭に入りやすかったです。次回も楽しみにしています！
- いつもは一方的な授業が多いので、レスポンをを使うなど参加型の授業で飽きず楽しく授業を受けることができました。ありがとうございました。
- いつもと授業と違って面白かった。
- 面白かったです。レスポンをこんなに打ったことがなかったので新鮮でした。
- 普段は教授の話を100分間ぶっ通しで聞いている授業スタイルが多いけれど、こんなにも多くの授業参加型があると授業の内容が入ってきやすく聞いていて楽しかったです。来週、再来週も楽しみにしています。
- レスポンを多用することと先生のキャラクターも相まってとても楽しく授業を受けることができました。来週もよろしくお祈いします。
- いつもとは違う授業で楽しかったです。
- クイズ感覚で楽しかったし、いつもより話の内容が覚えられました！
- フランス語を公用語としている地域と公用語ではないがフランス語を話す人が多く住んでいる地域・国の多さに興味を持ちました。
- 考える時間が多くて面白かったです。
- レスポンをを使って色々なアンケートを行い、受けている他の人の考えなどを知ることができたので楽しく授業を受けることができました。自分と同じ考えの人が多くて興味深かったです。
- 楽しく聞いて面白かった。時間が短かったのが残念🥹
- レスポんで参加形式なのが良かったと思った。また、内容も濃くて良かったと思う。
- 今までの現代社会入門、芸術文化入門の授業の中で最も興味深く、印象的な授業でした。来週、再来週の授業で言語学についてより自分の考えを深めたいです。
- 自分の考えをたくさん表現する機会があり、すごく楽しかったです。
- めっちゃ面白かったです。引き込まれました！
- いつもは先生がひたすら話す授業が多かったけど今回の授業は自分たちが答えるものが多かったのでもろしろかった。
- とても聞きやすい授業でした！
- レスポンスを使いつつ授業していただいたので、集中力を保ちつつ気楽に授業を受けられることができた。印象に残ったのは、ラテン語の読み方だった。ラテン語は最後まで読むのが興味深かった。来週はグループワークということなので積極的に話していきたい。

- respon を使った授業だったので自分で考えたり友達と考えたりなどとても楽しかった。
- 今までの授業とは違って面白くてわかりやすかった。
- とても楽しかった。内容が入ってきやすい授業でした。もっと教養を深めようと思います。
- 今までの授業形態と全く違って最初は驚きましたが、興味深い内容が多くて面白かったです。国名クイズに全問正解できたので嬉しかったです。
- ただ一方的に授業を聞くのではなく、レスポンを使いながら自分も授業に参加している感覚だったので楽しかったです！今日は珍しく眠くならなかったです！
- レスポンの制限時間が短めで答えるとき焦った。
- レスポンの時間に間に合わない時が何回かあった。レスポンの参加型授業は眠くならないのでよかった。言語について知らないことがすごくあったので色々知れて面白い授業でした。
- ヨーロッパの言語は似ているところがあるなど感じたことはあったが明確な背景からいまの言語の成り立ちになっていることを知ることができた。特にヨーロッパ言語はラテン語から派生した仲間という位置関係なのだとして知れてスッキリした。時間があつという間に感じた。とても興味深い話をありがとうございました。
- 今までの現代社会入門ではフランス史や地歴の高校で習ったことの延長線のようなものが多かった印象でしたが、言語学についての講義が聞いて新鮮でした。
- レスポンをういてクイズ形式の授業だったのでとても楽しかったですし、自分の関心のある言語学を取り扱ってくださったのでとても有益な時間でした。それに先生の話し方がとてもハキハキしていて聞き取りやすかったです。
- レスポんで忙しかったけどとても楽しかったし面白かったです。ネットを使わず頭フル回転で久々に楽しく疲れました。また、田中先生とはいつも他の授業で配られるプリントの似顔絵でしか会ったことなかったの、会えて嬉しかったです！！
- とても分かりやすく面白かったです！また、ラテン語の存在は知っていましたが、フランス語とあまり関係ないと思っていました。ですが、フランス語と通じる部分があり興味を持ちました！
- 今までの大学の授業の中で1番楽しかったです！
- ラテン語をいずれ勉強したいと思っていたが、イタリア語同様格変化の数がたくさんあって難しいということを実感できた。
- 今までの授業と違って新鮮だったのと、もっとフランス現代社会入門の授業に興味を持った。
- レスポんでたくさん使われていて、活発に頭を使うので眠くならなくて楽しかったです。
- ヨーロッパ圏の地図を見て懐かしくなりました。基礎知識は覚えていこうと思います！
- 全員参加型の授業形式が良いと思った。普段の授業は講義形式で授業態度が適当な人間もいたが、今回は比較的良かったと感じた。
- 受講生の大学へ進学した理由を知れて面白かった。言語には興味があるから、フランス語という言語がどのようなものなのか考えていこうと思った。
- トルコ語を選択した者なのですが、接尾辞によって変わるなどむずかしいなあと思っていたのですが、面白そうと仰っていたのでもう少し頑張ってみようと思った。他言語との共通点を知ることが好きで今年英仏含めて5言語の講義を取っているのだが、ラテン語派生の言語の比較をしていた時間が特に興味深かった。春学期の1限にお世話になったのですが、今回の授業のパワーポイントが一瞬も飽きる隙を与えないものでこの時間がとてもあつという間で、先生って凄い人なのだ、と改めて思った。
- ワイワイして楽しかったです。この感じでフランスの歴史とかを学んでみたいです。
- レスポンスが何度もあったので意欲的にとりくめた。今までは一方的に先生から話を浴びる形で自分で意欲的に考えたりする時間があまりなかったけど、今回の授業では沢山授業について考えることが出来て楽しかったし、もっと授業に出たいと思った。
- いつもは講義形式で一方的に聞いている授業がほとんどなので、クイズやアンケートで実際に参加できたのが楽しかったです。
- レスポンの機能を利用して回答していくことによってより理解を深めることができました。フランス語圏での人口の多い都市やフランス語を公用語にしている国についてよく理解することが出来ました。

また言語学が言語の本質、構造、歴史的変化などを、音声や文法や意味などの分野で明らかにしようとする学問だと改めて知ることができました。

■フランス語に関して、何か疑問、不思議に思っている点、困っている点などあれば教えてください。なければ「なし」と教えてください。

○・男性形と女性形はなんであるの？統一すればいいのに

・発音が英語と比べて難しく困っている

・時制が難しく困っている

○de などの前置詞、y や en といった中性代名詞の使い分けが良くわかりません。

○LL の授業が何言ってるかわからない

○R の発音がわからない。

○r の発音が難しくやる度喉いたくなります。だんだんそれに慣れてきたけどしんどいです。

○R 発音が不思議

○エリジオン、リエゾンがあったり、なかなかフランス語を聞いても上手く聞き取れない。あと R の発音むずかしい。

○とにかく文法が難しく、どれを優先して勉強したらいいかもわかりません。

○なんで名詞などに女性名詞男性名詞があるのだろうと疑問に思う。

○フランス語が聞こえるようになるためにはどうしたらいいですか？ どーいう勉強をしたらリスニングができるようになるのか教えていただきたいです。

○フランス語の r の発音が難しいです

○フランス語の関係代名詞と性数一致が苦手です。

○フランス語の派生はラテン語からだとおっしゃっていましたが、現在でも当時のラテン語と全く同じ綴りのフランス語は存在するのでしょうか。

○フランス語の発音がとても難しいです。

○フランス語の名詞の性はどのように決まるのか

○フランス語は日本語と比べて型がしっかり決まってるのが覚えるのが大変であると思う。

○フランス人の人っぽく文章を読む方法を学びたい。

○まだ定冠詞、不定冠詞、部分冠詞の区別が難しいので、フランス人の物の考え方を知りたいです。

○ラテン語から今のフランス語の形にどのように進化していったのか知りたいです。

○リエゾンがあって聞き取りが難しいです、目で見ればどうやって発音しているのかわかるのですが耳でききとることが難しいです。どうしたらいいですか。

○暗記が大変。文法が難しい

○英語と比べると、動詞の種類によって時制による活用の仕方が変わるのが難しいと思う。

○音は同じなのに意味が違うものがあるのが難しいと思いますが、日本語も同じようなものなので何とも言えません。

○冠詞が難しいです。

○冠詞の使い分け、si や que のあとに使える時制と使えない時制の区別。数年勉強してもどうしても覚えられない数字。聞き取りも話すのも苦手。

○高校一年生からフランス語を勉強していた者(既習者クラスにいます)です。

内容的に良さげな仏辞書か英仏辞書があれば教えてください。

○主語ごとに活用が違うのは何故ですか？

○女性形、男性形とらなぜ性別で分けているのか歴史を辿ったらなぜなのかわかりたい

○性数一致について教えて欲しいです。また、フランス語の文法の覚え方を知りたいです。

○全てに男女の区別があるのが、現代の男女平等に逆らっているなと思います。

○大体単語とかの最後のスペルは読まないのが不思議だと思う。発音だけで考えれば楽かもしれないけど筆記は大変だと思う。

○単語の暗記が苦手

- 男性と女性名詞が、ほかの言語とごちゃ混ぜになる
 - 直接目的語か間接目的語かの見分け方
 - 直接目的語と間接目的語がよくわかっていません。
 - 動詞の活用が覚えられない
 - 動詞の活用をこれからどのくらい覚えなければいけないのか、不安。単語の覚え方を知りたい。
 - 特にないです。
 - 発音が難しく、カタカナ読みになってしまうので頑張りたいです。
 - 発音しないが書かなくてはいけないスペルが多くてコスバが悪いです。
 - 複合過去の性数一致がわかりません。
 - 文法の授業スピードが早く混乱してしまいます。特に複合過去と代名動詞が難しいです😓
 - 文法や性数一致、読み方が難しいなと思う。
 - 文法理解がどの言語でも苦手で、文法の理解に苦戦しています。(今は性数一致)
 - 聞き取りと発音が難しいです。
 - 本当に特定の動作について表すだけの動詞があるのが不思議です。
- ※このほか「なし」が 41 件